

第17回東日本ミズノ杯実年ソフトボール大会 【競技規則】

1. 競技規則
 - (1) 競技規則以外は、2023年度オフィシャルソフトボールによる。
 - (2) 試合は、7回または、80分を過ぎて新しいイニングに入らない時間制とする。
 - (3) コールドゲームの採用(サスペンデットゲームは採用しない)
3回15点差、4回10点差、5回以降7点差で得点差コールドゲームとする。
 - (4) 引き分け制の採用。
80分又は、7回終了して同点の場合は、引き分けとする。
 - (5) 決勝トーナメント制のみ、タイブレイクを採用する。
2. リーグ戦での順位の決定方法
 - (1) 勝点制を採用する。
 - (2) 配分は、勝チーム:2点・引き分けチーム:1点・負チーム:0点とする。
 - (3) 勝点と同数の場合は、下記により決する。
 - ① 失点率(失点/守備イニング)の低いチームを上位とする。
 - ② 失点率が同じ場合は、得点率(得点/攻撃イニング)の高いチームを上位とする。
 - ③ 失点率及び得点率が同じ場合は、当該チーム対戦成績で決する。
 - ④ 失点率、得点率、対戦成績引分け、と同じ場合は両チーム代表者による抽選で決する。
3. 選手集合及び、打順表提出
 - (1) 試合開始予定時刻の30分前又は、前試合の4回終了までに、当該球場に集合していること。
 - (2) 当該球場集合と同時に、必要事項を記入した打順表(5部)を提出すること。
 - (3) 相手及び自チームの打順表は確認後、審判員より渡される。
4. 攻守順の決定
打順表提出時に審判員立会いの下「コイントス」によって決定する。
コインの裏表の選択は、先着(打順表持参)チームに優先権を与える。
5. 競技者席
1日目は対戦左側チームを一塁側とし、2日目が原則、対戦左側チームを一塁側とする。
登録者以外はベンチには入れない。
6. フィールドング
 - (1) 審判員の指示により、後攻チームより5分間(原則)行う。
天候条件等により、時間を短縮及び、省略することもありうる。
 - (2) 各日共、各チームの第1試合目のみとする。
7. 試合球
試合球は、日ソ協会検定ゴム3号球 : ナガセケンコー製とする。
8. 攻守・選手交代
 - (1) 試合中の攻守交替等は全て駆け足で行うこと。
 - (2) 選手交代等は、監督が速やかに球審に連絡すること。
9. 攻守交代時のボール
 - (1) 特別に指示が無ければボールは、投手板の近くに置く。
 - (2) 試合終了時は、審判員に返すこと。
10. 雷鳴について
雷鳴が聞こえたら、試合を中断する。
11. 試合中の傷害処置
事故の応急処置は、行方が全て自己責任とする。(各自スポーツ保険に加入のこと。)
12. 雨天時の開催決定と連絡
 - (1) 主管協会からは、連絡しません。チームから下記へ連絡して下さい。
 - (2) 決定時間 : 試合の開催決定は第1・2日目とも、午前6時00分とする。
 - (3) 開会式 : 開会式は雨天の場合は、中止とする。
 - (4) 連絡先 : 宮城県ソフトボール協会 事務局 杉山 伸
携帯電話 : 090-3195-3244